

2021年7月12日

研究に関する情報公開文書

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

研究課題名：呼吸器疾患・循環器疾患患者の臨床特徴に関する観察研究

1. 研究の対象

2017年4月～2026年3月に当院で呼吸リハビリテーションおよび心臓リハビリテーションを受けられた方を対象とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

< 研究の目的 >

近年、急性期治療の発展や医療設備の進歩により、急性期病院での救命率は著しく向上した一方で、慢性疾患患者が急増しており、特に内科系疾患では心不全や閉塞性肺疾患患者が増加しています。また、人口動態の高齢化に伴い高齢慢性疾患患者が増加しています。

高齢の方においては身体機能の低下が起こりやすいため、主要臓器の治療に加えて、リハビリテーション治療戦略も重要になります。

この研究の目的は、呼吸器・循環器領域に代表される内部障害患者を対象としたリハビリテーション臨床データベースを構築し、包括的に検討することで疾患の特徴や経過との関係性を明らかにすることです。

< 研究の方法 >

呼吸リハビリテーションおよび心臓リハビリテーションを実施した患者さんの血液所見などの基礎データとリハビリテーション時の身体機能のデータを調査するものです。電子カルテに記載された結果をデータベースにして解析します。

< 研究期間 >

この研究の期間は倫理審査委員会承認日～2026年3月31日の予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテに記載されている年齢、性別、身長、体重、基礎疾患、併存疾患、入退院日、血圧・心拍数、処方薬剤、入院歴、家族情報、血液データ、心臓超音波検査結果、栄養状態、身体機能、認知機能、精神機能、身体的フレイルの有無、日常生活の能力、実施したリハビリテーション内容などをデータベースに取り込みます。

4. 外部への試料・情報の提供

この研究では、日本医科大学大学院医学研究科リハビリテーション分野青柳陽一郎医師に個人を識別できないデータの一部を送り、そこでもデータ解析を行います。個人情報や外部に提供することはありません。また、研究終了後には青柳陽一郎医師はすべてのデータを削除します。他に外部への試料、情報の提供はありません。

5. 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学医学部リハビリテーション医学□講座 教授 大高洋平

共同研究機関：

日本医科大学大学院 医学研究科リハビリテーション学分野 教授 青柳陽一郎

6. 研究の利益相反

本研究は外部から資金の提供は受けていません。その他、本研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

7. 除外の申し出・お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方にご了承いただけない場合は、研究対象から除外させていただきますのでお申し出ください。その場合でも、お申し出により研究の対象となる方に不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障のない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

その他、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

連絡先

研究機関名：藤田医科大学ばんだね病院リハビリテーション部

担当者：佐藤綾子

連絡先 : 〒454-8509 愛知県名古屋市中川区尾頭橋3-6-10

Tel : 052-321-8171

Fax : 052-322-4734